

2007年度 博物館の活動

春季企画展「大谷大学のあゆみ 歴代学長の肖像 明治・大正・昭和」(4/3～21)
(主な展示品)

- ・三代学長(清沢満之・南条文雄・佐々木月樵)肖像など、歴代学長肖像画 12点 ほか歴代学長墨跡



夏季企画展「仏教の歴史とアジアの文化Ⅶ チベット 求法の旅人」(5/22～8/5)
(主な展示品)

- ・タンカ「白傘蓋仏母像」など12点
- ・能海寛将来品(チベット文献)と寺本婉雅将来品(北京版チベット大蔵経)など23点

(ギャラリートーク)

三宅伸一郎氏(本学講師)(6/16)

(講演会)

北村太道氏(種智院大学名誉教授)「チベット仏教美術の魅力」(6/30)

2007年
4月3日(水)～4月21日(土)
開館時間 午前10時～午後5時(ただし入館は閉館30分まで)
休館日 日・月曜(祝日)
観覧料 2007(一般・大卒) 100円(小・中・高生) 学生優待 50円(当日券)
大谷大学博物館 〒100-8303 東京都千代田区千代田 1-10-10
http://www.tanigaki.ac.jp/museum/



特別陳列「末永雅雄コレクション」(7/5～8/5)
(講演会)

河上邦彦氏(神戸山手大学教授)

「末永考古学とは―末永先生の目ざした研究とその現状―」(7/14)



秋季企画展「仏教の歴史とアジアの文化Ⅷ 久多の大般若経」(9/11～29)
(主な展示品)

- ・久多自治振興会蔵「大般若波羅蜜多経」など

(講演会)

村上忠喜氏(京都市文化財保護課技師)「久多の宮座儀礼と芸能」(9/15)

(ギャラリートーク)

宮崎健司氏(本学教授・学芸員)(9/22)



特 別 展「法隆寺一切経と聖徳太子信仰」(10/9～11/28)

(主な展示品)

- ・ 本学所蔵の法隆寺一切経
- ・ 京都国立博物館蔵『瑜伽師地論』(重要文化財)
- ・ 宮内庁書陵部蔵『新撰字鏡』
- ・ 中山寺蔵「聖徳太子勝鬘経講讃坐像」(重要文化財)
- ・ 斑鳩寺蔵「聖徳太子勝鬘経講讃像」(重要文化財)



(講演会)

- 宮崎健司氏(本学教授・学芸員)「法隆寺一切経の形成」(10/13)
田中嗣人氏(華頂短期大学教授)「聖徳太子信仰と法華経」(11/3)

(ギャラリートーク)

- 宮崎健司氏(本学教授・学芸員)(10/19, 11/23)

(学生ガイドによる解説ツアー)

- 学芸員資格取得者五名(10/10, 10/20, 10/25, 10/30, 11/10, 11/15, 11/20, 11/25)

冬季企画展「京都を学ぶ 拓本でみる京の梵鐘」(12/4～22)

(主な展示品)

- ・ 「妙心寺鐘銘」拓本
- ・ 「神護寺鐘銘」拓本



■人事

- ・ 就任(2007年4月1日付)

博物館長 礪波 護(再任)
博物館主事 宮崎 健司(再任)

■図書館委員

兵藤 一夫 大内 文雄 池上 哲司
一楽 真 小谷信千代 木場 明志
沙加戸 弘 並木 治 松村 尚子
村松 法文 安井 喜行

■博物館委員

兵藤 一夫 礪波 護 宮崎 健司
平野 寿則 織田 顕祐 木場 明志
沙加戸 弘 佐藤 義寛 豊島 修
松川 節 三木 彰円 三宅伸一郎